

令和元年 5 月吉日

会員各位

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会
代表理事 岡持利亘

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本浩之
一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田英幸
一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会
会長 田尻恵美子

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会主催

地域リハビリテーション推進事業に関与するリハ専門職育成研修

中級コースの開催

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

埼玉県では、県内の市町村における地域包括ケアシステム構築等を支援する目的で、地域リハビリテーション推進事業を実施しています。県内 281 ヶ所の協力医療機関等および、10 か所の地域リハビリテーション・ケアサポートセンターが協力し、リハ専門職の派遣調整および市町村等に対する自立支援に資する技術的支援などの事業協力が増えています。

今後もさらに市町村等で実施する介護予防・日常生活支援総合事業等に関与するリハ専門職には、複数の事業にわたる住民や集団への支援など、進化した応援が期待されています。

そこで、実際に市町村等と協力し、事業に関与しているリハ専門職を対象とした、より効果的な応援が実施できるよう実践的な知識等の習得を目指した研修会を企画しました。

本研修会が、県内の住民・地域包括支援センター・市町村職員とともに地域づくりをすすめる協力体制づくりに寄与できれば幸いに存じます。より多くの皆様の受講をお待ちしています。

敬具

- ※ 本研修会は、埼玉県より一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会への委託事業です。
- ※ 県理学療法士会・県作業療法士会・県言語聴覚士会が協力・連携して開催します。
- ※ 2つの初級実務コース（介護予防事業に関与するリハ専門職育成、地域ケア会議に関与するリハ専門職育成）の研修内容と連動しています。

記

内容（予定）

- ① これまでの各市町村支援の振り返り
- ② 埼玉県が進める総合支援チーム等による市町村への伴走支援の進化
- ③ 多様な主体による地域の取り組みに関する情報共有
- ④ 地域包括ケアの推進状況、担当市町村の情報共有と地域診断
- ⑤ 専門職、市民への自立支援の視点を伝える方法や事業創出に関する実技
- ⑥ 今年度の新たな取り組みについて
- ⑦ その他

*内容は追加・修正される可能性があります。

開催日時 令和元年 6 月 1 日（土） 9：30～17：00 （受付 9：15 開始）

会 場 埼玉建産連 研修センター 大ホール <http://www.sfcc.or.jp/access.html>

〒336-8515 埼玉県さいたま市南区鹿手袋 4 丁目 1-7

***会場へは公共交通機関をご利用頂き、自家用車での来場はご遠慮ください。**

申込み期限 令和元年 5 月 27 日（月）

申込み方法

どちらの研修会も下記の申し込みフォームにアクセスし、必要事項を記入してください

アドレス ⇒ <https://business.form-mailer.jp/fms/4cd82fc795825>

QR コード



対象 原則として埼玉県士会の所属している理学療法士、作業療法士、言語聴覚士で、かつ以下の要件を満たしている方

要件) 1. 介護予防基本コース・実務コース、地域ケア会議基本コース・実務コースを
全て修了している

2. 市町村の事業支援をしている、または予定している

***非会員の場合は、要件 1・2 に加えて埼玉県士会入会が条件となります。**

定員 80 名（定員になり次第、終了）

参加費 無料

キャンセルする場合には、必ず下記「問い合わせ」へ連絡をお願い致します。

問い合わせ

埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター 霞ヶ関南病院

担当：作業療法士 渡部慶和 E-mail y-watanabe@kasumi-gr.com

*お問い合わせはメールのみで受け付けます。電話・FAX によるお問い合わせは、受け付けません。

【会場案内図】

